

2026年10月入学

2027年4月入学

佐賀大学大学院 学生募集要項

理工学研究科（博士後期課程）

一般入試

推薦入試

A0入試（社会人・外国人留学生対象）

佐賀大学

目次

I	入試日程	1
II	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
III	一般入試	5
IV	推薦入試	12
V	A0入試（社会人・外国人留学生対象）	17
VI	共通事項（入学手続，奨学金等）	25
VII	インターネット出願登録及び出願書類記入上の注意	28
VIII	専任教員一覧	29
IX	その他	33

日本・ASEAN・南西アジアとの共創に向けた応用融合型高度人材育成のための先進教育プログラム（AEPAT）について

数理・情報サイエンスコース，機械・電気エネルギー工学コース，社会基盤・建築デザインコース，バイオ・マテリアルエンジニアリングコースでは，2026年10月1日より，エネルギー・環境・健康科学分野に深い専門知識と研究開発能力を縦軸に有し，併せて企業的視野とAI・データサイエンスの知識を両翼にもつT字型高度人材を育成するために，「日本・ASEAN・南西アジアとの共創に向けた応用融合型高度人材育成のための先進教育プログラム（AEPAT）」を開設します。このプログラムでは日本人学生と外国人留学生が共学し，すべての教育研究指導が英語で行なわれます。

本プログラムを博士後期課程から履修できる日本人学生の受入人員は若干人で，日本人の合格者を対象に希望者を募り選抜します。受入人員の空き状況については，自然科学事務部（理工学部総務担当）（0952-28-8513）に確認してください。

外国人留学生に対しては，本プログラム用の入試を別途実施します。

AI・データサイエンス高度人材の領域横断的育成プログラム（IEPAD）について

数理・情報サイエンスコース，機械・電気エネルギー工学コース，社会基盤・建築デザインコース，バイオ・マテリアルエンジニアリングコースでは，2025年10月1日より，AIやデータサイエンスによる技術革新で世界を牽引し，日本やアジア諸国の国際競争力を高めることのできる，広い専門知識とグローバルな素養を有する高度人材を育成するために，「AI・データサイエンス高度人材の領域横断的育成プログラム（IEPAD）」を開設しました。このプログラムでは日本人学生と外国人留学生が共学し，すべての教育研究指導が英語で行なわれます。

本プログラムを博士後期課程から履修できる日本人学生の受入人員は若干人で，日本人の合格者を対象に希望者を募り選抜します。受入人員の空き状況については，自然科学事務部（理工学部総務担当）（0952-28-8513）に確認してください。

外国人留学生に対しては，本プログラム用の入試を別途実施します。

個人情報の取扱いについて

佐賀大学は、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人佐賀大学個人情報保護規則」等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学選抜・入学手続きに関する業務
- (2) 教務関係（学籍管理，修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務
- (3) 学生支援関係（健康管理，入学料免除，授業料免除，入学料徴収猶予，奨学金及び就職支援等）に関する業務
- (4) 入学選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務（ただし，個人が特定される形で，その成果を公表することはありません。）
- (5) その他個人が特定できない形式で行う統計に関する業務
- (6) (4)及び(5)については，データの電子化，印刷，製本等の業務を業者に委託する場合があります。

なお，本学が取得した個人情報は，法令に基づく場合を除き，出願者本人の同意を得ることなく上記業務以外での目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

I 入試日程

選抜種別	出願期間	試験期日	合格者発表日	入学時期
一般入試 (第1次募集)	2026年 7月15日(水)～ 7月22日(水)	2026年 8月20日(木)	2026年 9月8日(火)	2026年10月又は 2027年4月
推薦入試				2027年4月
一般入試 (第2次募集)	2027年 1月20日(水) ～1月27日(水)	2027年 2月26日(金)	2027年 3月8日(月)	2027年4月
A0入試第1回	2026年 5月27日(水) ～6月3日(水)	2026年 7月3日(金)	2026年 7月14日(火)	2026年10月又は 2027年4月
A0入試第2回	2026年 7月15日(水) ～7月22日(水)	2026年 8月20日(木)	2026年 9月8日(火)	
A0入試第3回	2026年 10月7日(水) ～10月14日(水)	2026年 11月13日(金)	2026年 12月1日(火)	2027年4月
A0入試第4回	2027年 1月20日(水) ～1月27日(水)	2027年 2月26日(金)	2027年 3月8日(月)	

※一般入試(第1次募集)で人員を満したした場合、一般入試(第2次募集)は実施しません。一般入試(第2次募集)の実施の有無は、佐賀大学入試関係ウェブサイトでお知らせします。

※2026年8月20日(木)実施予定の試験(一般入試(第1次募集)・推薦入試・A0入試第2回試験)及び2027年2月26日(金)実施予定の試験(一般入試(第2次募集)・A0入試第4回試験)については、いずれか1つの試験にのみ出願できます。

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【1】求める学生像

理工学研究科理工学専攻博士後期課程は、理学及び工学の専門分野における高度な知識と技術、科学的思考や洞察力に基づく問題解決能力、異分野の知識や考え方を含んだ分野の枠を越えた視点及び実践力、さらに、倫理観、知的財産に関する知識を修得した、創造性豊かな優れた研究者や技術者等の高度な人材を養成し、人類の福祉、文化の進展に寄与することを目的とします。本研究科における授業科目を修得するために必要な素質を元に、以下に示すような次の学生を求めています。

- ① 専門分野に関する基礎学力及び基礎知識を持つ人
- ② 専門分野に関する課題発見・解決能力を養うために必要な思考力・創造力・判断力を持つ人
- ③ 研究者倫理や連携研究に対し積極的に取り組める人
- ④ 異分野にも関心があり、社会貢献や国際交流にも意欲的な人
- ⑤ 柔軟な思考力を有し、高度実践的リーダーとして産業界や学术界で活躍することを目指す人

各コースの求める学生像は以下の通りです。

■数理・情報サイエンスコース

数学、情報科学、情報工学に関する深い洞察力を持ち、これらやデータサイエンスに関連する分野で課題を探求して問題を解決できる能力、または、高度に専門的な職業に従事できる卓越した能力を修得し、未来を切り拓く強い意欲をもつ人。

■機械・電気エネルギー工学コース

機械工学、電気電子工学の分野の専門的知識を有し、課題発見・解決能力を養うために必要な思考力・創造力・判断力を持つ人。また、研究者倫理を身に付け、各分野における連携研究や社会貢献、国際交流に意欲的で、将来産業界で活躍することを目指す人。

■社会基盤・建築デザインコース

都市基盤の維持管理、防災・減災、都市環境、建築・都市空間のデザイン、建築環境等の諸問題について、先端的・実践的な専門的知識を身につけた高度な専門技術者、及び専門分野の枠を超えて幅広い教養と広範な視野を修得し、自立的に地域や社会に貢献する意欲を持つ人。

■バイオ・マテリアルエンジニアリングコース

バイオ、光、電気・磁気および力学に関わる材料やナノマテリアルなどの機能性材料、もしくは生体と相互に作用するシステムに関する幅広い知識と技術を有し、これらを実社会でイノベーションにまで展開できる能力を修得するために、一つの専門分野における深い知識を修得するだけでなく、他の分野に対してトランスディシプリナリーな研究を目指す人。

【2】入学者選抜の基本方針

理工学研究科の教育・研究理念に基づき、教育目的・教育目標・教育方針に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした一般入試、推薦入試、AO入試（社会人・外国人留学生対象）により入学者を受け入れます。

一般入試

入学の機会を広く保障するために、大学院受験資格を有する全ての者を対象とした一般入試を行います。本入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力、専門分野の専門的知識及び研究遂行能力等を有しているかを、英語外部検定試験のスコア、成績証明書、修士学位論文又は研究経過報告書、研究計画書等及びそれらのプレゼンテーションについての口述試験、面接試験及び推薦書（任意）によって評価します。また、各専攻に対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を有しているかを、面接試験と推薦書（任意）によって評価します。

推薦入試

本入試では、大学院で学習するために必要な基礎学力、専門分野の専門的知識及び明確な問題意識や研究課題等を有しているか、研究・業務報告書、修士学位論文等及びそれらのプレゼンテーションについての口述試験、面接試験及び成績証明書によって評価します。また、各コースに対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を、面接試験、推薦書と研究計画書によって評価します。

AO入試

本入試では、大学院で学習するために必要な基礎学力、専門分野の専門的知識及び明確な問題意識や研究課題等を有しているか、研究・業務報告書、修士学位論文等及びそれらのプレゼンテーションについての口述試験、面接試験及び成績証明書によって評価します。また、各コースに対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を、面接試験、推薦書（任意）と研究計画書によって評価します。

理工学研究科（博士後期課程）で学ぶために必要な能力や適性等とその評価方法

入学後に必要な能力や適性等	評価方法	入試方法
大学院で学ぶために必要な汎用的な基礎学力及び専門的な知識	英語外部検定試験のスコアによって、基礎学力及び専門分野の専門的知識を評価します。	一般入試
	成績証明書によって、最終出身学校での学業成績、学習態度を評価します。	一般入試 推薦入試 AO 入試
専門分野における学習能力や研究遂行能力	修士学位論文又は研究経過報告書及びそのプレゼンテーションについての口述試験と面接試験によって、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を評価します。	一般入試
	研究・業務報告書、修士学位論文等及びそれらのプレゼンテーションについての口述試験と面接試験によって、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を評価します。	AO 入試 推薦入試
	研究計画書によって、これまでの研究概要と入学後の研究計画を評価します。	一般入試 推薦入試 AO 入試
	研究業績調書によって、これまでの研究実績及び研究内容を評価します。	推薦入試 AO 入試
	推薦書によって、推薦の理由を参考にします（一般入試、AO入試においては任意）。	一般入試 推薦入試 AO 入試
志望専攻で学ぶための明確な志望動機や入学後の意欲	面接試験と推薦書（一般入試、AO入試においては任意）によって、志望専攻で学ぶ動機、意欲、積極性等を評価します。	一般入試 推薦入試 AO 入試

Ⅲ 一般入試

1 募集人員

専攻	コース	募集人員 (10月)	募集人員 (4月)
理工学専攻	数理・情報サイエンスコース	若干人	16人
	機械・電気エネルギー工学コース		
	社会基盤・建築デザインコース		
	バイオ・マテリアルエンジニアリングコース		

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

ただし、2026年10月入学希望者は、(1)～(8)において、「2027年3月」を「2026年9月」と読み替えるものとします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2027年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、第18条の2に規定する博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

文部科学大臣の指定した者とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上（入学する月（10月又は4月）の前までの間）研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者を指します。

(7)にかかる合格者のうち、「2年以上」という要件を入学する月（10月又は4月）の前で満たした者については、入学時にその旨の証明書を提出してください。その時点でこの要件を満たしていないことが判明した場合は入学を取り消します。

（注）次ページの「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認

めた者で、2027年3月31日において満24歳以上である者（学校教育法施行規則第156条第7項）

（注）下記の「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

出願資格(7)及び(8)の認定について

1) 出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の(ア)及び(イ)の要件を満たす者としてします。

出願資格(8)に定める「個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」の範囲は、次の(イ)の要件を満たす者としてします。

(ア) 大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上(入学する月(10月又は4月)の前までの間)研究に従事した者であること。

(イ) 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有する者であること。

2) 出願資格(7)及び(8)による出願希望者は、下記事項に留意の上、出願してください。

① 出願資格に関する事前審査を行いますので、出願を希望する者は、下記の期日までに学務部入試課へ「出願資格認定申請書(様式D8-2)」に「入学試験出願資格認定審査調書(様式D9-2)」, 最終出身学校の卒業証明書・成績証明書, 小学校からの履歴・職歴等(任意様式), 修士学位論文要旨・研究等経過報告書(様式D3-2), 研究計画書(様式D5-2)及び返信用封筒(長形3号の封筒に110円分の切手を貼付したもの)を添付して申し出てください。

【第1次募集】2026年6月25日(木)17時まで

【第2次募集】2026年11月20日(金)17時まで

なお、出願希望者の経歴によっては、その他の書類を求めることがあります。

② 出願資格を有すると認定された者に対し、入学願書の受け付けを行います。

3) 入学試験出願資格認定審査は、佐賀大学大学院理工学研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を留保します。

4) 出願資格(7)及び(8)に関する認定の結果は、下記の期日までに本人あて通知します。

【第1次募集】2026年7月15日(水)

【第2次募集】2027年1月20日(水)

3 出願手続等

出願の手続きをする前に、研究指導を希望する教員と連絡を取り、入学後の研究内容などについて相談を行ってください。なお、出願時に佐賀大学に在籍していない方は、必ず事前相談してください。

各教員の研究内容等については下記から参照

リサーチマップ 研究者検索(外部サイト)

https://researchmap.jp/researchers?affiliation=%E4%BD%90%E8%B3%80%E5%A4%A7%E5%AD%A6&institution_code=0376000000

(1) 出願期間

【第1次募集】2026年7月15日(水)～7月22日(水)

【第2次募集】2027年1月20日(水)～1月27日(水)

① 郵送の場合は、「簡易書留」とし、出願期間最終日の17時必着とします。

② 持参の場合は、平日の9時から17時までとします。

(2) 出願手続

出願完了には、下記①～④の全ての手続が必要です。いずれか1つでも定められた期間内に完了できていない場合、願書を受理できません。インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録を行えない場合は、学務部入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めにご連絡してください。

① 入学検定料の支払い

検定料を納入後、銀行窓口において出納印が押印された「C票 佐賀大学検定料振込証明書」を受領してください(②のインターネット出願登録時に必要です)。

② インターネットによる出願登録(登録にはEメールアドレスが必要です) Eメールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。

※ 登録するメールアドレスは、本学入学後も利用できるものである必要があります(大学から付与されたメールアドレスなど、卒業(修了)すると利用できなくなるものは登録しないでください)。

以下の URL から専用出願システム(J-Bridge System)に登録し、必要事項を入力するとともに、①で受領した「C票 佐賀大学検定料振込証明書」の写真をアップロードしてください。

https://j-bridgesystem.jp/app/applications/start?university_id=1425gs

なお、出願登録の際「整理番号」の入力を求められます。「整理番号」は志願者本人の「携帯電話番号下4桁#生年月日(西暦8桁)」を半角で入力してください。

例) 携帯電話番号: 090-1234-5678, 2003年4月2日生まれの場合 → 「5678#20030402」が整理番号となります。

③ インターネットによる出願登録情報の印刷

②で全ての項目の登録が終わったら、「印刷画面」ボタンから全ての項目を印刷(両面印刷推奨)し、(3)の出願書類に同封してください。

④ 出願書類等の郵送

(3)の出願書類を表に記載の順に重ね、角形2号の封筒に入れてください。また、「出願用封筒」に必要事項を記入し、封筒に貼付の上、提出期間内に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。なお、出願書類の様式は、本学ホームページの大学院学生募集要項掲載ページからダウンロードしてください。出願用封筒については、学務部入試課窓口でも配布しています。

大学院学生募集要項掲載ページ

https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html

※ 出願書類は返却されません。必要な場合は控えを取っておくなどしてください。

(3) 出願書類等 (一般入試)

下記の出願書類を入試課ウェブサイト (https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.h.html) よりダウンロードして提出してください。

なお、2026年10月入学希望者は、「2027年3月」を「2026年9月」と読み替えるものとします。

出願書類等		備考
銀行窓口での納入	入学検定料 (30,000円)	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。ただし、次のいずれかに該当する方は納入しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本学の修士課程又は博士前期課程から引き続き博士課程又は博士後期課程へ進学する者 ・ 国費外国人留学生 <p>次の場合は、検定料の返還請求ができますので、必ず手続きをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合 ・ 検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合 ・ 検定料を誤って二重に振り込んだ場合 <p>なお、返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。上記以外の事由による既納の検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。</p>
	C票 佐賀大学検定料振込証明書	<p>検定料を納入後、銀行窓口において出納印が押印された「C票 佐賀大学検定料振込証明書」を受領してください。「C票 佐賀大学検定料振込証明書」の写真を撮り、インターネット出願登録時にアップロードしてください。写真のサイズや縦横比は問いませんが、画質が悪く文字が判別できないものは不可とします。</p>
システムより登録・印刷	登録情報を印刷した紙	<p>インターネットによる出願登録が終わったら、「印刷画面」ボタンから全ての項目をA4サイズの紙に印刷（両面印刷推奨）し、提出してください。</p>
書面で準備する資料	写真票	<p>※印以外の所定の欄はすべて記入してください。</p> <p>写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。</p>
	履歴書 (様式D1-2) (出願資格(3), (4), (5)及び(6)による出願希望者のみ)	<p>本学所定の様式を用いてください。</p>
	成績証明書	<p>①出願資格の(1)により出願する者は、学部及び大学院修士・博士前期課程の成績証明書を提出してください。</p> <p>②出願資格の(2), (3), (4), (5), (6)又は(8)により出願する者は、成績証明書等を提出してください。</p> <p>③出願資格の(7)により出願する者は、学部の成績証明書を提出してください。最終出身学校の成績証明書を提出してください。(卒業(修了)見込みを含む)佐賀大学の証明書は封滅不要です。</p>
	修士・博士前期課程修了(見込み)証明書	<p>修士・博士前期課程修了(見込み)証明書を提出してください。</p> <p>なお、出願資格の(7)により出願する者は、学部の卒業証明書とします。</p>
	修士の学位論文等	<p>①修士学位論文を提出した者は、修士学位論文の写し及び要旨(様式D3-2に2,000字以内、英語の場合は1,000words以内)を提出してください。</p> <p>2027年3月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、修士学位論文の要旨を提出してください。</p> <p>②上記以外の者は、研究等経過報告書(様式D3-2に2,000字以内、英語の場合は1,000words以内)を提出してください。</p> <p>なお、上記の①及び②以外に研究発表等の資料があれば、研究業績調書(様式D4-2)を添付の上、提出してください。</p>
研究計画書	<p>様式D5-2に1,000字以内、英語の場合は500words以内で記入してください。</p>	

出願書類等		備考
書面で準備する資料	推薦書	様式D6-2に出身大学の指導教員等又は官公庁、会社等の上司が記入の上、厳封したものを提出してください。(任意提出とします。)
	受験許可書	次のいずれかに該当する者は、所属長の受験許可書 (D7-2) を提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・他大学大学院博士後期課程に在学中の者 ・官公庁、会社等に在職中の者 (ただし、退職して入学する予定の者は、本人がその旨明記した文書をもって受験許可書に代えることができます。この場合は、入学手続き時に退職証明書を提出してください。) <ul style="list-style-type: none"> ・本学理工学研究科修士・博士前期課程に社会人学生として在学中の者
	外部英語検定試験のスコア証明書	原本に限る (TOEIC公開テストのデジタル公式認定証を除く) 入学試験日から過去2年以内 に受験した以下のいずれかの試験に限る <ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC (公開テスト又はIPテスト) IPテスト (オンライン版) のスコア証明書については、出願書類として提出することはできません。公開テストのスコアについては、デジタル公式認定証のPDFを印刷したものを出願書類として提出できます。 ・TOEFL (ITPテストを含む) iBT Home Editionのスコア証明書に関しては出願書類として提出できます。 ・IELTS (アカデミック・モジュールに限る) ペーパー版及びコンピューター版のいずれも出願書類として提出できます。※複数提出可 ※本学において、修士・博士前期課程を修了見込みの者は、提出を免除します。
	在留資格を証明する書類 (日本国籍を有しない者のみ)	○現に日本国内に在住しているときは、「在留カード」又は市区町村長の発行する「外国人登録証」の表裏両面をコピーしたものを提出してください。(市区町村長の発行する「外国人登録原票記載事項証明書」の提出でも可) ○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し(写真及び在留資格・期間の分かるページ)を提出してください。
	出願資格認定申請書・ 入学試験出願資格認定 審査調書	出願資格の(7)及び(8)により出願する者は、出願資格認定申請書(様式D8-2)及び入学試験出願資格認定審査調書(様式D9-2)を提出してください。

(注) 合格者について、2027年3月修了見込みの者(本学出身者を除きます。)は「修了証明書」を修了後速やかに提出してください。

提出先: 佐賀大学学務部入試課 〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

(4) 提出先

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1
佐賀大学学務部入試課

4 受験票及び受験案内について

受験票及び受験案内は、志願者自身でJ-Bridge Systemからダウンロードします。試験日の1週間前までに、出願時に登録されたEメールアドレス宛てに『【J-Bridge System】追加申請に関するお知らせ「佐賀大学大学院 【受験票・受験案内送付】〇月入学一般入試理工学研究科博士後期課程』という件名のメールを送信します。同メールに受験票及び受験案内のダウンロード方法が記載されています。受験票についてはA4サイズの紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。本学から郵送等による受験票送付はいたしません。受験案内については、当日の集合場所等が記載されていますので、必ず事前に内容を確認

してください。なお、試験日の1週間前までにメールが届かない場合は、平日の9時から17時までの間に学務部入試課へお問い合わせください。

災害救助法が適用されている地域で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1) 免除の対象となる者

佐賀大学の学部又は大学院に入学を志願する者のうち、災害救助法（昭和22年法律第118号）が適用されている地域で被災し、次のいずれかに該当する者

(ア)災害により、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出の被害を受けた者

(イ)災害により、主たる家計支持者が死亡した者

2) 対象となる入学試験及び措置内容災害が発生した後に実施する学部入試（編入学を含む）及び大学院入試に係る入学検定料を全額免除（入試成績の開示請求に係る成績通知手数料は除く。）する。

3) 免除の対象となる期間

上記2)の入学試験は当該災害が発生した年度及び翌年度までの2年間に実施予定のものとする。

4) 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、出願を行う前に本学学務部入試課にご連絡の上、次の申請書類を入学者選抜試験の出願書類とともに提出してください。

(ア)検定料免除申請書本学ホームページ「受験生の方へ→大学院入試→募集要項」からダウンロードできます。

(イ)り災証明書又は被害証明書（上記1）(ア)に該当する者）

(ウ)死亡を証明する書類（上記1）(イ)に該当する者）

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、本学学務部入試課までご連絡ください。

5 選考方法等

入学者の選考は、修士論文又はそれに代わる研究業績等の審査、口述試験、面接、推薦書（任意提出）、成績証明書及び英語外部検定試験のスコア等を総合して行います。ただし、本学において2027年3月又は2026年9月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、英語外部検定試験のスコア証明書の提出を免除します。

また、口述試験・面接はプレゼンテーションを含みます。プレゼンテーション方法は自由です。プロジェクターは本学で準備しますが、ノートパソコン等を使ったプレゼンテーションを行う場合には、ノートパソコン等は持参して下さい。

本学での受験を基本としますが、留学等により海外に在住する日本人や外国人で諸事情により日本への渡航が難しい場合や、勤務先の業務の都合により本学での受験が難しい場合、希望指導教員の許可を得て、さらに、研究科の許可を得た場合に限り、オンラインでの受験を可能とします。

※オンライン受験申請について オンラインでの受験を申請される場合は、希望指導教員の許可を得た上で、「オンライン受験申請書（様式D10-1）」を提出すること。

(1) 試験期日等

区分	試験期日	試験科目	試験時間	試験場
第1次募集	1 ページの入試	口述試験・面接 ^(注1)	13:00～	佐賀大学理工学部 佐賀市本庄町1番地
第2次募集	日程を参照			

(注1) 修士学位論文又は研究等経過報告書及び研究計画書等について行います。

(2) 集合時間及び場所

受験者は、受験票とともに送付される受験案内に記載されている面接控室に試験開始30分前までに入室してください。

6 配点等

入試方法等 コース	修士論文又は 研究業績	英語外部検 定試験	口述試験・面接	総合評価
全コース	100	100	100	良／可／不可

(注) 研究計画書及び成績証明書等は、面接の資料とする。

7 合格者発表

1 ページの入試日程を参照してください。

合格者発表日の10時以降、ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

IV 推薦入試

1 募集人員

専攻	コース	募集人員
理工学専攻	数理・情報サイエンスコース	4人
	機械・電気エネルギー工学コース	
	社会基盤・建築デザインコース	
	バイオ・マテリアルエンジニアリングコース	

2 出願資格

出願できる者は、それぞれの分野の専門教育を受け、学業成績、人物ともに優れ、かつ出身大学長等が責任を持って推薦できる、修士の学位又は専門職学位を有する者及び2027年3月までに取得見込みの者となります。

なお、合格した場合は、確実に入学できる者とします。

3 出願手続等

出願の手続きをする前に、研究指導を希望する教員と連絡を取り、入学後の研究内容などについて相談を行ってください。なお、出願時に佐賀大学に在籍していない方は、必ず事前相談してください。

各教員の研究内容等については下記から参照

リサーチマップ 研究者検索 (外部サイト)

https://researchmap.jp/researchers?affiliation=%E4%BD%90%E8%B3%80%E5%A4%A7%E5%AD%A6&institution_code=0376000000

(1) 出願期間：2026年7月15日(水)～7月22日(水)

- ① 郵送の場合は、「簡易書留」とし、出願期間最終日の17時必着とします。
- ② 持参の場合は、平日の9時から17時までとします。

(2) 出願手続

出願完了には、下記①～④の全ての手続が必要です。いずれか1つでも定められた期間内に完了できていない場合、願書を受理できません。インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録を行えない場合は、学務部入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めにご連絡してください。

① 入学検定料の支払い

検定料を納入後、銀行窓口において出納印が押印された「C票 佐賀大学検定料振込証明書」を受領してください(②のインターネット出願登録時に必要です)。

② インターネットによる出願登録(登録にはEメールアドレスが必要です)

Eメールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送

信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。

※ 登録するメールアドレスは、本学入学後も利用できるものである必要があります(大学から付与されたメールアドレスなど、卒業(修了)すると利用できなくなるものは登録しないでください)。

以下のURLから専用出願システム (J-Bridge System) に登録し、必要事項を入力するとともに、①で受領した「C票 佐賀大学検定料振込証明書」の写真をアップロードしてください。

https://j-bridgesystem.jp/app/applications/start?university_id=1425gs

なお、出願登録の際「整理番号」の入力を求められます。「整理番号」は志願者本人の「携帯電話番号下4桁#生年月日(西暦8桁)」を半角で入力してください。

例) 携帯電話番号:090-1234-5678, 2003年4月2日生まれの場合 → 「5678#20030402」が整理番号となります。

③ インターネットによる出願登録情報の印刷

②で全ての項目の登録が終わったら、「印刷画面」ボタンから全ての項目を印刷(両面印刷推奨)し、(3)の出願書類に同封してください。

④ 出願書類等の郵送

(3)の出願書類を表に記載の順に重ね、角形2号の封筒に入れてください。また、「出願用封筒」に必要事項を記入し、封筒に貼付の上、提出期間内に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。なお、出願書類の様式は、本学ホームページの大学院学生募集要項掲載ページからダウンロードしてください。出願用封筒については、学務部入試課窓口でも配布しています。

大学院学生募集要項掲載ページ

https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html

※ 出願書類は返却されません。必要な場合は控えを取っておくなどしてください。

(3) 出願書類 (推薦入試)

下記の出願書類を入試課ウェブサイト (https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.htm) よりダウンロードして提出してください。

出願書類等		備考
銀行窓口での納入	入学検定料 (30,000円)	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。ただし、次のいずれかに該当する方は納入しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本学の修士課程又は博士前期課程から引き続き博士課程又は博士後期課程へ進学する者 <p>次の場合は、<u>検定料の返還請求ができます</u>ので、必ず手続きをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合 ・ 検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合 ・ 検定料を誤って二重に振り込んだ場合 <p>なお、返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。上記以外の事由による既納の検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。</p>
	C票 佐賀大学検定料振込証明書	<p>検定料を納入後、銀行窓口において出納印が押印された「C票 佐賀大学検定料振込証明書」を受領してください。「C票 佐賀大学検定料振込証明書」の写真を撮り、インターネット出願登録時にアップロードしてください。写真のサイズや縦横比は問いませんが、画質が悪く文字が判別できないものは不可とします。</p>
システムより登録・出願	登録情報を印刷した紙	<p>インターネットによる出願登録が終わったら、「印刷画面」ボタンから全ての項目をA4サイズの紙に印刷（両面印刷推奨）し、提出してください。</p>
書面で準備する資料	写真票	<p>※印以外の所定の欄はすべて記入してください。</p> <p>写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。</p>
	成績証明書	<p>学部及び大学院修士・博士前期課程の成績証明書を提出してください。</p> <p>佐賀大学の証明書は封滅不要です。</p>
	修士・博士前期課程修了(見込み)証明書 ^(注)	<p>修士・博士前期課程修了(見込み)証明書を提出してください。</p> <p>佐賀大学の証明書は封滅不要です。</p>
	修士の学位論文等	<p>①修士学位論文を提出した者は、修士学位論文の写し及び要旨(様式D3-1に2,000字以内、英語の場合は1,000words以内)を提出してください。</p> <p>2027年3月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、修士学位論文の要旨を提出してください。</p> <p>②上記以外の者は、研究等経過報告書(様式D3-1に2,000字以内、英語の場合は1,000words以内)を提出してください。</p> <p>なお、上記の①及び②以外に研究発表等の資料があれば、研究業績調書(様式D4-2)を添付の上、提出してください。</p>
	研究計画書	<p>様式D5-1に1,000字以内、英語の場合は500words以内で記入してください。</p>
	推薦書	<p>様式D6-1に出身大学長(研究科長)が記入の上、厳封したものを提出してください。</p>
	受験許可書	<p>次のいずれかに該当する者は、所属長の受験許可書(様式D7-1)を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他大学大学院博士後期課程・修士課程に在学中の者 ・ 本学理工学研究科博士前期課程・修士課程に社会人学生として在学中の者
在留資格を証明する書類 (日本国籍を有しない者のみ)	<p>○現に日本国内に在住しているときは、「在留カード」又は市区町村長の発行する「外国人登録証」の表裏両面をコピーしたものを提出してください。(市区町村長の発行する「外国人登録原票記載事項証明書」の提出でも可)</p> <p>○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し(写真及び在留資格・期間の分かるページ)を提出してください。</p>	

(注) 合格者について、2027年3月修了見込みの者(本学出身者を除きます。)は「修了証明書」を修了後速やかに提出してください。

(4) 提出先

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1
佐賀大学学務部入試課

4 受験票及び受験案内について

受験票及び受験案内は、志願者自身でJ-Bridge Systemからダウンロードします。試験日の1週間前までに、出願時に登録されたEメールアドレス宛てに『【J-Bridge System】追加申請に関するお知らせ「佐賀大学大学院 【受験票・受験案内送付】4月入学推薦入試理工学研究科博士後期課程』』という件名のメールを送信します。同メールに受験票及び受験案内のダウンロード方法が記載されています。受験票についてはA4サイズの紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。本学から郵送等による受験票送付はいたしません。受験案内については、当日の集合場所等が記載されていますので、必ず事前に内容を確認してください。なお、試験日の1週間前までにメールが届かない場合は、平日の9時から17時までの間に学務部入試課へお問い合わせください。

災害救助法が適用されている地域で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1) 免除の対象となる者

佐賀大学の学部又は大学院に入学を志願する者のうち、災害救助法(昭和22年法律第118号)が適用されている地域で被災し、次のいずれかに該当する者

(ア) 災害により、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出の被害を受けた者

(イ) 災害により、主たる家計支持者が死亡した者

2) 対象となる入学試験及び措置内容災害が発生した後に実施する学部入試(編入学を含む)及び大学院入試に係る入学検定料を全額免除(入試成績の開示請求に係る成績通知手数料は除く。)する。

3) 免除の対象となる期間

上記2)の入学試験は当該災害が発生した年度及び翌年度までの2年間に実施予定のものとする。

4) 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、出願を行う前に本学学務部入試課にご連絡の上、次の申請書類を入学者選抜試験の出願書類とともに提出してください。

(ア) 検定料免除申請書本学ホームページ「受験生の方へ→大学院入試→募集要項」からダウンロードできます。

(イ) 災証明書又は被害証明書(上記1)(ア)に該当する者)

(ウ) 死亡を証明する書類(上記1)(イ)に該当する者)

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、本学学務部入試課までご連絡ください。

5 選考方法等

入学者の選考は、修士論文又はそれに代わる研究業績等の審査、研究計画書、推薦書、面接等により行います。また、面接はプレゼンテーションを含みます。プレゼンテーション方法は自由です。プロジェクターは本学で準備しますが、ノートパソコン等を使ったプレゼンテーションを行う場合には、ノートパソコン等は持参して下さい。

本学での受験を基本としますが、留学等により海外に在住する日本人や外国人で諸事情により日本への渡航が難しい場合や、勤務先の業務の都合により本学での受験が難しい場合、希望指導教員の許可を得て、さらに、研究科の許可を得た場合に限り、オンラインでの受験を可能とします。

※オンライン受験申請について オンラインでの受験を申請される場合は、希望指導教員の許可を得た上で、「オンライン受験申請書（様式 D10-1）」を提出すること。

6 配点等

コース	入試方法等	修士論文又は研究業績	面接	総合評価
全コース		100	100	良／可／不可

(注) 研究計画書及び成績証明書等は、面接の資料とする。

7 試験期日及び場所

試験期日	試験区分	試験時間	試験場
1 ページの入試日程を参照してください。	面接(研究内容についての口述試験を含みます。)	13:00～	佐賀大学理工学部 佐賀市本庄町1番地

(注) 受験者は、受験票とともに送付される受験案内に記載されている面接控室に、試験開始 30 分前までに入室してください。

8 合格者発表

1 ページの入試日程を参照してください。

合格者発表日の 10 時以降、ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

V AO入試（社会人・外国人留学生対象）

1 募集人員

専攻	コース	募集人員 (10月)	募集人員 (4月)
理工学専攻	数理・情報サイエンスコース	若干人	若干人
	機械・電気エネルギー工学コース		
	社会基盤・建築デザインコース		
	バイオ・マテリアルエンジニアリングコース		

2 出願資格

本研究科が実施する事前面接（19 ページ「3 出願手続等」参照）を受けた者で、以下に該当する者となります。

ただし、2026年10月入学希望者は(1)～(8)において、「2027年3月」を「2026年9月」と読み替えるものとします。

【社会人対象】

下記〔出願資格〕のいずれかに該当する者で、2年以上（入学する月（10月又は4月）の前までの間）官公庁、企業又は教育機関等の現業に従事している者又は従事した者となります。

なお、合格者のうち「2年以上」という要件を入学する月（10月又は4月）の前で満たした者については、入学時にその旨の証明書を提出してください。その時点でこの要件を満たしていないことが判明した場合は入学を取り消します。

【外国人留学生対象】

日本の国籍を有しない者で、下記〔出願資格〕のいずれかに該当する者となります。

〔出願資格〕

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2027年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学省大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、第18条の2に規定する博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

文部科学大臣の指定した者とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上（入学する月（10 月又は 4 月）の前までの間）研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者を指します。

(7)にかかる合格者のうち、「2 年以上」という要件を入学する月（10 月又は 4 月）の前で満たした者については、入学時にその旨の証明書を提出してください。その時点でこの要件を満たしていないことが判明した場合は入学を取り消します。

（注）下記「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

(8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以降の学力があると認められた者で、2027 年 3 月 31 日において満 24 歳以上である者（学校教育法施行規則第 156 条第 7 項）

（注）下記「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

出願資格(7)及び(8)の認定について

1) 出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の(ア)及び(イ)の要件を満たす者とします。

出願資格(8)に定める「個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」の範囲は、次の(イ)の要件を満たす者とします。

(ア)大学を卒業した後、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上(入学する月（10 月又は 4 月）の前までの間)研究に従事した者であること。

(イ)著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有する者であること。

2) 出願資格(7)及び(8)による出願希望者は、下記事項に留意の上、出願してください。

① 出願資格に関する事前審査を行いますので、出願を希望する者は、原則として各出願締め切り日の 1 か月前までに学務部入試課へ「出願資格認定申請書（様式 D8-5）」に「入学試験出願資格認定審査調書（様式 D9-5）」、最終出身学校の卒業証明書・成績証明書、小学校からの履歴・職歴等（任意様式）、修士学位論文要旨・研究等経過報告書（様式 D3-5）、研究計画書（様式 D5-5）及び返信用封筒（長形 3 号の封筒に 110 円分の切手を貼付したもの）を添付して申し出てください。

なお、出願希望者の経歴によっては、その他の書類を求めることがあります。

② 出願資格を有すると認定された者に対し、入学願書の受け付けを行います。

3) 入学試験出願資格認定審査は、佐賀大学大学院理工学研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を留保します。

4) 出願資格(7)及び(8)に関する認定の結果は、下記の期日までに本人あて通知します。

5) 出願資格(7)及び(8)により出願予定の志願者は、出願資格の認定を受けた後に事前面接の手続きを行ってください。

3 出願手続等

(1) 指導希望教員との事前面接

本試験では、出願前に指導希望教員による事前面接を実施します。

- ① 「事前面接票」(https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html からダウンロード) に必要事項を記入し、学務部入試課まで郵送してください。

なお持参の場合は、平日の9時から17時までとします。

- ② 事前面接票提出後、指導希望教員から連絡がありますので、入学後の研究計画等について事前面接を受けてください。

なお事前面接は、電子メール、インターネット会議システム等によるインタビューで代替できます。

- ③ 事前面接の結果は、事前面接実施後すみやかに通知しますので、通知の結果により出願を行ってください。

(注1) 「事前面接票」の記入にあたっては、同票記載の「記入上の注意」に留意して記入してください。

(注2) 出願前に事前面接を実施していない場合、希望の期日で受験することができないことがありますので、必ず事前面接を受けてください。

(注3) その他不明な点がありましたら、学務部入試課まで連絡してください。

(2) 出願期間：1 ページの入試日程を参照してください。

- ① 郵送の場合は、「簡易書留」とし、出願締切日の17時まで(必着)とします。

- ② 持参の場合は、平日の9時から17時までとします。

(注) 出願資格(7)及び(8)により出願する者は、指定の期日までに事前審査を本学所定の様式により申し出てください。(前ページの「出願資格(7)及び(8)の認定について」の2)を参照してください。)

(3) 出願手続

出願完了には、下記①～④の全ての手続きが必要です。いずれか1つでも定められた期間内に完了できていない場合、願書を受理できません。インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録を行えない場合は、学務部入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めにご連絡してください。

① 入学検定料の支払い

検定料を納入後、銀行窓口において出納印が押印された「C票 佐賀大学検定料振込証明書」を受領してください(②のインターネット出願登録時に必要です)。

② インターネットによる出願登録(登録にはEメールアドレスが必要です。)

Eメールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。

※ 登録するメールアドレスは、本学入学後も利用できるものである必要があります(大学から付与されたメールアドレスなど、卒業(修了)すると利用できなくなるものは登録しないでください)。

以下のURLから専用出願システム(J-Bridge System)に登録し、必要事項を入力するとともに、①で受領した「C票 佐賀大学検定料振込証明書」の写真をアップロードして

ください。

https://j-bridgesystem.jp/app/applications/start?university_id=1425gs

なお、出願登録の際「整理番号」の入力を求められます。「整理番号」は志願者本人の「携帯電話番号下4桁#生年月日（西暦8桁）」を半角で入力してください。

例) 携帯電話番号: 090-1234-5678, 2003年4月2日生まれの場合 → 「5678#20030402」が整理番号となります。

③ インターネットによる出願登録情報の印刷

②で全ての項目の登録が終わったら、「印刷画面」ボタンから全ての項目を印刷（両面印刷推奨）し、(3)の出願書類に同封してください。

④ 出願書類等の郵送

(3)の出願書類を表に記載の順に重ね、角形2号の封筒に入れてください。また、「出願用封筒」に必要事項を記入し、封筒に貼付の上、提出期間内に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。なお、出願書類の様式は、本学ホームページの大学院学生募集要項掲載ページからダウンロードしてください。出願用封筒については、学務部入試課窓口でも配布しています。

大学院学生募集要項掲載ページ

https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html

※ 出願書類は返却されません。必要な場合は控えを取っておくなどしてください。

(4) 出願書類 (A0 入試)

なお、2026年10月入学希望者は、「2027年3月」を「2026年9月」と読み替えるものとします。

出願書類等		備考
銀行窓口での納入	入学検定料 (30,000円)	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。</p> <p>次の場合は、検定料の返還請求ができますので、必ず手続きをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合 ・検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に振り込んだ場合 <p>なお、返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。上記以外の事由による既納の検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。</p>
	C票 佐賀大学検定料振込証明書	<p>検定料を納入後、銀行窓口において出納印が押印された「C票 佐賀大学検定料振込証明書」を受領してください。「C票 佐賀大学検定料振込証明書」の写真を撮り、インターネット出願登録時にアップロードしてください。写真のサイズや縦横比は問いませんが、画質が悪く文字が判別できないものは不可とします。</p>
システムより登録・出願	登録情報を印刷した紙	<p>インターネットによる出願登録が終わったら、「印刷画面」ボタンから全ての項目をA4サイズの紙に印刷（両面印刷推奨）し、提出してください。</p>
書面で準備する資料	写真票	<p>※印以外の所定の欄はすべて記入してください。</p> <p>写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。</p>
	履歴書（社会人対象者のみ提出）	<p>本学所定の様式D1-5を用いてください。</p>
	成績証明書	<p>①出願資格の(1)により出願する者は、学部及び大学院修士・博士前期課程の成績証明書を提出してください。</p> <p>②出願資格の(2), (3), (4), (5), (6)又は(8)により出願する者は、成績証明書等を提出してください。</p> <p>③出願資格の(7)により出願する者は、学部の成績証明書を提出してください。</p>
	修士・博士前期課程修了（見込み）証明書 ^(注)	<p>修士・博士前期課程修了（見込み）証明書を提出してください。</p> <p>なお、出願資格の(7)により出願する者は、学部の卒業証明書とします。</p>
	研究・業務報告書、修士の学位論文等 研究・業務報告書、修士の学位論文等	<p>【社会人対象】</p> <p>○研究・業務報告書等</p> <p>現在までに携わった研究・技術業務について、その内容を詳しく記入してください。（様式は任意。用紙はA4）</p> <p>なお、修士の学位を有する者は、修士学位論文の写し及び要旨（様式D3-5に2,000字以内、英語の場合は1,000words以内）を上記報告書等に代えることができます。</p> <p>また、研究・業務報告書等に加えて修士学位論文の写し及び要旨を提出することもできます。</p> <p>2027年3月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、修士学位論文の要旨を提出してください。上記以外に研究発表等の資料があれば、研究業績調書（様式D4-5）を添付の上、提出してください。</p> <p>【外国人留学生対象】</p> <p>①修士学位論文を提出した者は、修士学位論文の写し及び要旨（様式D3-5に2,000字以内、英語の場合は1,000words以内）を提出してください。</p> <p>2027年3月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、修士学位論文の要旨を提出してください。</p> <p>②上記以外の者は、研究等経過報告書（様式D3-5）に2,000字以内、英語の場合は、1,000words以内）を提出してください。</p> <p>なお、上記①及び②以外に研究発表等の資料があれば、研究業績調書（様式D4-5）を添付の上、提出してください。</p>

出願書類等		備考
書面で準備する資料	研究計画書	様式 D5-5 に 1,000 字以内、英語の場合は 500words 以内で記入してください。
	推薦書	【社会人対象】 様式 D6-5a に出身大学の指導教員等又は官公庁、会社等の上司が記入の上、厳封したものを提出してください。ただし、任意提出とします。(ただし書き以下 2026 年 4 月 30 日追記)
		【外国人留学生対象】 様式 D6-5b (日本語又は英語により記入されたもの) に出身大学の指導教員等又は官公庁、会社等の上司が記入の上、厳封したものを提出してください。
	履歴書	様式 D1-5 (日本語又は英語により記入されたもの) により提出してください。
	受験許可書	【社会人対象】 所属長の受験許可書 (様式 D7-5) を提出してください。
		【外国人留学生対象】 他大学大学院博士後期課程に在学中の者又は官公庁、会社等に在職中の者は、その所属長の受験許可書 (様式 D7-5) に日本語又は英語により記入したものを提出してください。 ただし、退職して入学する予定の者は、本人がその旨明記した文書をもって受験許可書に代えることができます。この場合は、入学手続き時に退職証明書を提出してください。
在留資格を証明する書類 (日本国籍を有しない者のみ)	○現に日本国内に在住しているときは、「在留カード」又は市区町村長の発行する「外国人登録証」の表裏両面をコピーしたものを提出してください。(市区町村長の発行する「外国人登録原票記載事項証明書」の提出でも可) ○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し (写真及び在留資格・期間の分かるページ) を提出してください。	
出願資格認定申請書・入学試験出願資格認定審査調書 (該当者のみ)	出願資格の (7) 及び (8) により出願する者は、出願資格認定申請書 (様式 D8-5) 及び入学試験出願資格認定審査調書 (様式 D9-5) を提出してください。	

(注) 合格者について、2027 年 3 月修了見込みの者 (本学出身者を除きます。) は「修了証明書」を修了後速やかに提出してください。

(4) 提出先

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1
佐賀大学学務部入試課

4 受験票及び受験案内について

受験票及び受験案内は、志願者自身で J-Bridge System からダウンロードします。試験日の1週間前までに、出願時に登録された Eメールアドレス宛てに『【J-Bridge System】追加申請に関するお知らせ「佐賀大学大学院 【受験票・受験案内送付】○月入学 A0 入試理工学研究科博士後期課程』』という件名のメールを送信します。同メールに受験票及び受験案内のダウンロード方法が記載されています。受験票については A4 サイズの紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。本学から郵送等による受験票送付はいたしません。受験案内については、当日の集合場所等が記載されていますので、必ず事前に内容を確認してください。なお、試験日の1週間前までにメールが届かない場合は、平日の9時から17時までの間に学務部入試課へお問い合わせください。

災害救助法が適用されている地域で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1) 免除の対象となる者

佐賀大学の学部又は大学院に入学を志願する者のうち、災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）が適用されている地域で被災し、次のいずれかに該当する者

(ア)災害により、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出の被害を受けた者

(イ)災害により、主たる家計支持者が死亡した者

2) 対象となる入学試験及び措置内容災害が発生した後に実施する学部入試（編入学を含む）及び大学院入試に係る入学検定料を全額免除（入試成績の開示請求に係る成績通知手数料は除く。）する。

3) 免除の対象となる期間

上記 2) の入学試験は当該災害が発生した年度及び翌年度までの 2 年間に実施予定のものとする。

4) 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、出願を行う前に本学学務部入試課にご連絡の上、次の申請書類を入学者選抜試験の出願書類とともに提出してください。

(ア)検定料免除申請書本学ホームページ「受験生の方へ→大学院入試→募集要項」からダウンロードできます。

(イ)り災証明書又は被害証明書（上記 1) (ア)に該当する者)

(ウ)死亡を証明する書類（上記 1) (イ)に該当する者)

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、本学学務部入試課までご連絡ください。

5 選考方法等

入学者の選考は、書類審査、研究論文又は研究・業務報告書の審査、研究計画書、推薦書、面接等により行います。また、面接はプレゼンテーションを含みます。プレゼンテーション方法は自由です。プロジェクターは本学で準備しますが、ノートパソコン等を使ったプレゼンテーションを行う場合には、ノートパソコン等は持参して下さい。

本学での受験を基本としますが、留学等により海外に在住する日本人や外国人で諸事情により日本への渡航が難しい場合や、勤務先の業務の都合により本学での受験が難しい場合、希望指導教員の許可を得て、さらに、研究科の許可を得た場合に限り、オンラインでの受験を可能とします。

※オンライン受験申請について オンラインでの受験を申請される場合は、希望指導教員の許可を得た上で、「オンライン受験申請書（D10-1）」を提出すること。

6 配点等

入試方法等 コース	研究業績等	面接	総合評価
全コース	100	100	良／可／不可

(注) 研究計画書及び成績証明書等は、面接の資料とする。

7 試験期日及び場所

試験期日	試験区分	試験時間	試験場
1 ページの入試日程を参照してください。	面接（研究内容についての口述試験を含みます。）	13：00～	佐賀大学工学部 佐賀市本庄町1番地

(注) 受験者は、受験票とともに送付される受験案内に記載されている面接控室に、試験開始 30 分前までに入室してください。

8 合格者発表

1 ページの入試日程を参照してください。

合格者発表日の 10 時以降、ウェブサイトに合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

VI 共通事項

1 入学手続

入学手続きはオンラインにより行います。

入学手続きの方法等については、合格通知書を送付する際に手続きに関するお知らせを同封しますので、必ず確認してください。

入学手続期間

【一般入試（第1次募集）、推薦入試、AO入試第1・2回試験】2026年9月11日（金）～9月18日（金）

【一般入試（第2次募集）、AO入試第3・4回試験】合格通知書を送付する際にお知らせします。

期間内に入学手続をしなかった者は、入学辞退者とします。

2 納入金

入学料：282,000円（入学手続時に納入してください。）

授業料：267,900円（前期・後期）〔年額535,800円〕

※この金額は、2026年4月現在のものです。

（留意事項）

- ① 入学時又は在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定後の入学料及び授業料を納入していただくこととなります。

なお、合格通知書送付の際、納入方法等改めてお知らせします。

- ② 授業料（前期分）は、入学手続時に納入する必要はありません。納入予定期間は、以下のとおりです。

【2026年10月入学】10月1日～11月30日

【2027年4月入学】入学式～5月31日

- ③ 納入された入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学料の免除及び徴収猶予ならびに授業料の免除については、合格者に送付する関係書類を熟読の上、学生生活課に申し出てください。

なお、入学料免除及び徴収猶予申請をした者で、入学を辞退する場合は入学料の全額を納付してください。

3 奨学金

- (1) 独立行政法人日本学生支援機構法に基づき、願い出により選考の上、次の金額が貸与されます。

- ・第一種奨学金（無利子）

貸与月額 80,000円又は122,000円

- ・第二種奨学金（有利子）

貸与月額 50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択

なお、この他に地方公共団体及び民間育英団体等の奨学金制度があります。詳しくは、次の問い合わせ先にお尋ねください。

- (2) 奨学金に関する問い合わせ先

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部学生生活課 奨学金主担当

TEL 0952-28-8172

4 安全保障輸出管理

佐賀大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人佐賀大学安全保障輸出管理規程」「国立大学法人佐賀大学安全保障輸出管理実施細則」を定め、輸出管理を行っています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

また、外国人留学生を通じた技術・貨物の流出を防止する目的で、受け入れる外国人留学生に対して、入学時に誓約書の署名・提出をお願いしています。

<https://www.irdc.saga-u.ac.jp/foreignstudent/securityexportcontrol/>

5 障がい等のある志願者との事前相談

障がい等のある志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、本学ホームページ「[受験生の方へ→大学院入試→募集要項](#)」から「障がい等のある志願者による事前相談申請書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、必要書類を添えて学務部入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、ウェルビーイング創造センター学修支援部門を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

* 必要書類

- 医師の診断書

* 相談の期限

出願開始日の1週間前まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に不慮の事故等により受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、その時点で速やかに相談してください。

* 受験上の配慮の一例

- 試験時間の延長
- 1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験
- 多目的トイレに近い試験室で受験
- 座席を最前列／最後列／出入口付近等に指定
- 別室の設定
- 補聴器又は人工内耳の装用
- 特製机・椅子の持参使用
- 車椅子の持参使用
- 杖の持参使用
- 拡大文字問題冊子の配付
- 注意事項等の文書による伝達
- 試験場への乗用車での入構
- 試験室入口までの付添者の同伴

6 注意事項

- (1) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても記載事項及び書類の変更は認めません。
また、提出書類（修士学位論文の写しを除きます。）の返却及び既納の入学検定料の返還はしません。
- (2) 提出書類は、本学所定の用紙に記入の際、パソコン等を使用しても差し支えありません。
- (3) 提出書類のうち、外国の大学で発行した成績証明書、修了証明書又は卒業証明書を提出する必要がある者で、原本を提出できない事由がある場合は、原本の写し（原本と相違ないことを証明できるものに限り、）を提出してください。この場合は、入学試験の際に原本の提示を求めるので、必ず原本を持参してください。
- (4) 外国人留学生として出願する者で、出入国管理及び難民認定法において、大学入学資格に支障のない在留資格を有する者以外は、本学において法務省と協議の上、願書を受理します。
- (5) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (6) 出願手続等に不明の点があれば、学務部入試課に照会してください。

Ⅶ インターネット出願登録及び出願書類記入上の注意

1 共通事項

- ・ インターネット出願登録及び出願書類の記入は、募集要項を熟読の上行ってください。
- ・ 出願書類の「※」印欄は記入しないでください。
- ・ 氏名の漢字は常用漢字で入力してください。環境依存文字及び機種依存文字は受験票や合格通知書に印字することができませんので、常用漢字に置き換えて入力してください。

【置き換えの例】

高 → 高	崎 → 崎	桑 → 桑
土 → 土	吉 → 吉	原 → 原

2 インターネット出願登録

- ・ 項目により、登録方法が選択肢、コード入力、自由記述に分かれています。
 - 注1) 選択肢形式の項目については、選択肢の先頭にコードが表示されています。システム内部で識別するためのもので出願に影響はありませんので、無視していただいて結構です。
 - 注2) コード入力形式の項目については、「佐賀大学大学院/3年次編入学出願コード表」をもとに、「コード(半角)+半角スペース+名称(全角)」を入力してください。
入力例) 001 情報デザイン
 - 注3) 「国・地域」について、日本国籍を有しない方は、出願書類の「在留資格を証明する書類」に記載されている国籍・地域を入力してください。
- ・ 本学から出願書類等について連絡する場合もあるので、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス等の情報は正確に入力してください。出願後、これらの情報に変更があった場合は電話連絡するとともに、メール等でもお知らせください。
(連絡先) 佐賀大学学務部入試課
メール contact@mail.admin.saga-u.ac.jp, 電話 0952-28-8178
〒840-8502 佐賀市本庄町1番地
- ・ 「保護者等」とは、本人以外の連絡が取れる家族等を指します。

3 出願書類

写真票に希望する入学年月を記入してください(入学月は4月又は10月のみです)。

VIII 専任教員一覧

佐賀大学大学院 理工学研究科 理工学専攻（博士後期課程）

コース	職名	氏 名	研究分野・キーワード
数理・情報サイエンスコース	教授	中村 伊南沙	幾何学
	講師	猿子 幸弘	微分幾何学
	准教授	加藤 孝盛	偏微分方程式
	准教授	日比野 雄嗣	確率過程論
	准教授	木下 武彦	数値解析
	教授	奥村 浩	リモートセンシング, 医用情報処理, 知覚情報処理
	教授	福田 修	生体情報工学, サイバネティクス
	教授	堀 良彰	情報工学, コンピュータネットワーク, ネットワークセキュリティ, 情報セキュリティ, 社会システム工学, オープンデータ
	教授	岡崎 泰久	教育工学
	教授	松前 進	アルゴリズム, 並列分散計算, GPGPU
	教授	石本 志高	情報・生物・物理融合研究, 数理物理, 生物物理, バイオメカニクス, 生命情報数理, ソフトマター, 流体科学
	教授	中山 功一	創発システム, 最適化, 進化的手法, 人工知能
	准教授	大谷 誠	計算機システム・ネットワーク
	准教授	木村 拓馬	数理モデリング, 数値計算法, 数値解析
	教授	山口 暢彦	機械学習, パターン認識, データ可視化
	教授	皆本 晃弥	精度保証付き数値計算, 画像処理, 信号処理, 電子透かし, ウェーブレット解析, 応用数学, データサイエンス
	教授	ト 楠	計測工学, 生体医工学
准教授	廣友 雅徳	符号理論, 情報セキュリティ, 情報理論	
准教授	上田 俊	ゲーム理論, マルチエージェントシステム, 人工知能	

	准教授	YEOH WEN LIANG ヨー ウェン リアング	人間機械システム, 福祉人間工学
	准教授	内海 晋弥	数値解析, 微分方程式, 流れの計算法
	准教授	河窪 正照	医用画像解析, 機械学習, 生体機能解析, リアルワールドデータ解析
	講師	大月 美佳	ソフトウェア
機械・電気エネルギー工学コース	教授	木上 洋一	流体力学, ターボ機械, 混相流
	教授	佐藤 和也	制御工学
	教授	只野 裕一	計算固体力学
	教授	長谷川 裕之	表面処理・セラミック薄膜
	教授	光武 雄一	熱工学
	教授	吉田 茂雄	流体力学, 空力弾性力学, 風車工学, 洋上風力発電
	准教授	有馬 博史	熱工学
	准教授	今井 康貴	海洋工学
	准教授	大島 史洋	歯車の設計製作および応用技術
	准教授	仮屋 圭史	伝熱工学
	准教授	塩見 憲正	流体力学, 流体機械
	教授	武富 紳也	機械材料・材料力学, 材料強度学, 水素脆化
	准教授	馬渡 俊文	トライボロジー・転がり要素, 弾性流体潤滑
	准教授	村上 天元	船舶海洋工学, 流体機械
	准教授	森田 繁樹	マグネシウム, 変形, 疲労, き裂, 破壊
	講師	石田 賢治	熱工学, 熱物性
	教授	田中 徹	発光・受光デバイス, 半導体工学
	教授	郭 其新	シンクロトロン光, 化合物半導体, ナノ構造, 光物性
	教授	和久屋 寛	ソフトコンピューティング, 人工知能
	教授	高橋 和敏	放射光, レーザー, 光電子分光
	准教授	福本 尚生	信号処理, 画像処理, コンピュータビジョン, 教育工学
	准教授	西山 英輔	マイクロ波工学, アンテナ
教授	大津 康德	プラズマエレクトロニクス, プラズマプロセス, 機能性薄膜, プラズマ科学	
准教授	猪原 哲	高電圧パルスパワー工学, プラズマ工学	
教授	伊藤 秀昭	人工知能, 脳科学	

	准教授	三沢 達也	プラズマ理工学, プラズマ応用, 放電 プラズマ焼結プロセス
	准教授	江口 正徳	半導体デバイス
	准教授	齊藤 勝彦	電子・電気材料工学
社会基盤・建築デザインコース	教授	日野 剛徳	第四紀学, 土質力学, 地盤工学, 地盤 環境学
	教授	後藤 隆太郎	建築計画, 農村計画, 都市計画
	教授	帯屋 洋之	構造解析, 大変形解析, 形態解析
	准教授	VONGTHANASUNTHORN (MATSUYAMA) NARUMOL ウオンタナストーン(マツヤマ) ナルモン	水環境工学
	教授	山西 博幸	河川環境, 干潟生態系, 底泥輸送, 栄 養塩, 植生管理, 環境リスク評価
	教授	押川 英夫	水工学, 流体力学, 海岸工学, 河川工 学, 環境水理学
	教授	猪八重 拓郎	都市計画
	准教授	中大窪 千晶	建築環境工学
	教授	小島 昌一	建築熱環境, 空調シミュレーション, 都市熱環境
	准教授	李 海峰	都市環境工学
	教授	三島 伸雄	都市デザイン, 都市計画, 環境設計, 空間計画・設計, 建築設計
	准教授	宮原 真美子	建築計画, 住環境計画, 住居史
	准教授	MUHAMMAD NIZAM BIN ZAKARIA モハマド ニザム ビン ザカリア	構造解析, 大変形解析, 非破壊検査, 地盤工学
	講師	根上 武仁	土木工学, 地盤工学
	准教授	三島 悠一郎	環境衛生工学, 水環境工学
バイオ・マテリアルエンジニア リングコース	教授	青木 一	素粒子物理学, 場の理論, 弦理論, 行 列模型
	教授	橘 基	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理
	教授	高橋 智	理論物理学・宇宙論
	准教授	房安 貴弘	高エネルギー物理学
	教授	真木 一	物性物理学
	准教授	石渡 洋一	物性物理学
	准教授	山内 一宏	強相関電子系・磁性

准教授	東 純平	物性物理学, 放射光, 光電子分光, レーザー, 超高速現象, 光触媒, 太陽電池
教授	海野 雅司	分子分光光学
教授	大渡 啓介	分離工学
教授	長田 聡史	生物有機化学
教授	川喜田 英孝	化学工学
教授	竹下 道範	有機合成, 有機光化学, 超分子化学
教授	徳留 嘉寛	化粧品科学, 皮膚科学, ナノマテリアル, 経皮吸収
教授	富永 昌人	生物電気化学
教授	矢田 光徳	無機材料化学
教授	山田 泰教	無機化学
教授	梅木 辰也	溶液化学, NMR
准教授	兒玉 宏樹	環境技術・環境材料
准教授	坂口 幸一	有機エレクトロニクス, 炭素材料, 固体物理化学
教授	成田 貴行	分子形態物性化学, 自己形成材料
准教授	藤澤 知績	分子分光光学, 物理化学, 生物化学
教授	森貞 真太郎	コロイド・界面工学, 微粒子工学, 液相吸着, 計算機シミュレーション
教授	後藤 聡	システム制御工学
教授	杉 剛直	生体信号処理, システム制御
准教授	松田 吉隆	システム制御, プラント制御, ロボット制御
准教授	橋本 時忠	流体力学, 衝撃波医療
教授	住 隆博	数値流体力学
教授	村松 和弘	電気機器, 数値解析
教授	カーン タウヒドウル イスラム	動力学計測, 生体機能センシング, 非破壊検査, アコースティックエミッション(AE)
教授	木本 晃	医用計測, マルチイメージング, 触覚センサ, 非接触センサ
准教授	泉 清高	メカトロニクス, ロボット工学, 計算知能

IX その他

本学への来場方法及びキャンパス内の配置については、本学ホームページの交通アクセス及びキャンパスマップをご確認ください。

交通アクセス

<https://www.saga-u.ac.jp/access>



本庄キャンパス キャンパスマップ

<https://www.saga-u.ac.jp/gaiyol/campusm>



鍋島キャンパス キャンパスマップ

<https://www.saga-u.ac.jp/gaiyol/campusmap/nabeshima>



佐賀大学 学務部 入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL 0952-28-8178

ホームページ <https://www.saga-u.ac.jp>

e-mail contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

